2026 年 11 月 26 日
株式会社テリロジーホールディングス
（東証スタンダード市場　証券コード：5133）

テリロジーHD連結子会社テリロジーサービスウェア、ポケトーク社と通訳・翻訳サービス領域で連携
～インバウンドや在留外国人増で複雑化する多言語対応の課題を解決へ～

株式会社テリロジーホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 達、以下「テリロジーホールディングス」）は、当社の連結子会社で ICT ソリューションサービス事業を展開する株式会社テリロジーサービスウェア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯田 道弘、以下「テリロジーサービスウェア」）が、ポケトーク株式会社 （東京都中央区、取締役 代表執行役社長：松田 憲幸、以下「ポケトーク社」）と日本国内の多言語対応領域において連携することをお知らせいたします。

なお、テリロジーサービスウェアとポケトーク社は、インバウンドと在留外国人の多国籍化が進み複雑になる窓口対応の課題解決に共同で取り組み、通訳・翻訳業の価値を向上してまいります。

■ 通訳・翻訳サービス領域での連携の背景

観光庁によると、2026 年１月から９月までの訪日外国人の消費額は約７兆 574 億円と過去最高で、出入国在留管理庁によれば、日本に在留する外国人の数は、今年６月末時点で過去最多のおよそ 428 万人となり、日本人気や円安を追い風に外国人が日本に訪れる・住む動きは底堅く、最近はメキシコや中東からの外客が増加するなど多国籍化が進んでいます。

また近年では、AI 通訳・翻訳技術の進化により、異なる言語を話す人同士でも、円滑なコミュニケーションを図ることが可能になっています。

テリロジーサービスウェアとポケトーク社では、複雑化する多言語対応の悩み課題解決を目指し、２社それぞれが強みを持つ既存サービスの強みを組み合わせることで通訳・翻訳のカバーエリアも拡大を目指してまいります。

なお、発表内容の詳細につきましては、別紙「テリロジーサービスウェアとポケトーク　通訳・翻訳サービス領域で業務提携　インバウンドや在留外国人増で複雑化する多言語対応の課題を解決へ」をご参照ください。

本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ 株式会社テリロジーサービスウェアについて

株式会社テリロジーサービスウェアは、2017 年に会社設立、ビジュアルコミュニケーションに関するソリューション事業やネットワークセキュリティに関するネットワークサービス事業を中核に、市場及び顧客ニーズに対応した ICT ソリューションサービス事業を展開しているサービス提供事業会社です。

顧客は大企業や中堅・中小企業、リテール販売事業を中心に 1,000 社を超え、月額課金の ICT サービス関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。

（https://terilogy-sw.com）

【みえる通訳に関するお問い合わせ先】
株式会社テリロジーサービスウェア
みえる通訳担当
TEL：03-4550-0556
e-mail：tsw.s-sales@terilogy.com

【報道関係者お問い合わせ先】
株式会社テリロジーホールディングス
広報担当 齋藤
TEL：03-3237-3437
e-mail：marketing@terilogy.com

プレスリリース
報道関係者各位

2026年11月26日
株式会社テリロジーサービスウェア
ポケトーク株式会社

テリロジーサービスウェアとポケトーク　通訳・翻訳サービス領域で業務提携
インバウンドや在留外国人増で複雑化する多言語対応の課題を解決へ

多言語映像通訳サービス「みえる通訳」を展開する株式会社テリロジーサービスウェア（東京都千代田区、代表取締役社長：飯田 道弘、以下テリロジーサービスウェア）と、ポケトーク株式会社（東京都中央区、取締役 代表執行役社長：松田 憲幸）は、日本国内の多言語対応領域において業務提携したことをお知らせいたします。

この提携に基づき、両社は、インバウンドと在留外国人の多国籍化が進み複雑になる窓口対応の課題解決に共同で取り組んでいきます。



「みえる通訳」イメージ




「ポケトーク X」「ポケトーク Z」「ポケトーク - Sentio」イメージ

訪日外国人の1～9月旅行消費額は過去最高の約7兆574億円となり（観光庁）、在留外国人の数も過去最多の428万人超（法務省）と、日本人気や円安を追い風に外国人が日本に訪れる・住む動きは底堅く、最近はメキシコや中東からの外客が増加するなど多国籍化が進んでいます。

近年、AI通訳・翻訳技術の進化により、異なる言語を話す人同士でも、円滑なコミュニケーションを図ることが可能になっています。

ホテルや自治体などの現場では、多言語対応が求められる場面が広がるとともに、利用者のニーズも多様化しており、それぞれの状況に応じた柔軟な対応が求められています。
例えば、ホテルでは、チェックインや施設案内といった日常的な接客に加え、予約内容の確認やトラブルへの対応など、さまざまな場面でAI通訳・翻訳が活用されています。特に、チェックインが集中する時間帯やスタッフの少ない夜間でも、必要なときにすぐに利用できることは、AI通訳・翻訳の大きな利点です。

一方で、人を介したコミュニケーションを希望するお客様や、手話による対応を必要とする方、クレームやトラブル対応等利用者の希望や状況に応じて、人による通訳が求められる場合もあります。
また、自治体の窓口においても、施設案内から住民票の登録、各種制度の説明、災害時の避難案内まで、多言語対応が必要となる場面は多岐にわたります。

このように、多言語対応の現場では、AI通訳・翻訳と、人による通訳のそれぞれの特長を活かし、利用者のニーズや状況に応じて柔軟に使い分けられる環境が求められています。しかし、事業者や自治体が複数の通訳・翻訳サービスを導入・運用したり、多言語対応が可能な人材を十分に確保したりすることは、コストや運用体制の面で容易ではありません。

今回の提携は、そのような多言語対応の課題解決を目指し、2社それぞれが強みを持つサービスを組み合わせることで通訳・翻訳のカバーエリアを拡大する業務提携です。

丁寧な対応やトラブル対応に強みを持ち、タブレットやスマートフォンごしに、英語、ポルトガル語、ベトナム語など13言語と手話をオペレーター人員が通訳する、「みえる通訳」と、AIや高感度マイクなどの技術を駆使しタブレットやディスプレイに翻訳テキストを表示できる、ピークタイムのスピード対応や手薄な夜間対応に強みを持つ「ポケトーク」をパッケージ化。

今後、会話の質とスピードの両方をカバーする「ハイブリッド型多言語ソリューション」の提供を行っていきます。

政府は2030年までに訪日外国人数6,000万人の目標を掲げており、インバウンドの受け入れは今後も増加が見込まれます。加えて日本は、少子高齢化による労働力不足を背景に、在留外国人も将来的には1,000万人規模に達するという予測もあり、日本の総人口の1割に達すると見込まれています。
そのような中、今後も日本における外国人数はさらに増加していくことが見込まれ、インバウンドならびに在留外国人の受け入れ体制の整備は面の拡大と多様化も必要となると考えており、テリロジーサービスウェアとポケトーク社は、両社で連携し、通訳・翻訳を通して、日本の発展並びに社会問題解決に取り込んでいきます。

■テリロジーサービスウェアが提供する「みえる通訳」

「心通うおもてなし」を実現するため、タブレットやスマートフォンからワンタッチで通訳オペレーターにつながる映像通訳サービスです。お互いの表情が見える安心感と、プロの通訳者による高い対応品質により、制度説明や医療・行政手続きといった複雑かつ重要な場面でも、細やかなニュアンスまで正確にサポートします。英・中・韓・タイ・ロシア・ポルトガル・スペイン・ベトナム・フランス・タガログ・インドネシア・ネパール・ヒンディーの13言語で24時間365日対応（※一部言語を除く）するほか、手話通訳にも対応しています。

みえる通訳　　：https://www.mieru-tsuyaku.jp/

■ポケトーク社が提供するポケトークシリーズ

「言葉の壁をなくす」をミッションに掲げ、お互いが母国語のまま対話でき、深くわかり合える世界の実現を目指して、「ポケトーク」シリーズを世界各国で提供しています。
AIノイズキャンセリング搭載の高性能マイクにより、周囲の雑音を気にせず、会話内容を両面ディスプレイにスピーディに表示する据え置き型AI同時翻訳機の「ポケトーク X」、ネット接続を必要とせずかばんから出すだけで28言語の翻訳を可能とする持ち運びタブレット型のオフラインAI同時翻訳機「ポケトーク Z」、お手持ちのスマートフォンのブラウザで使えるアプリ不要の翻訳サービス「ポケトーク - Sentio」を、シーンごとに展開しています。

「ポケトーク X」　　：https://pocketalk.jp/pt-x
「ポケトーク Z」　　：https://pocketalk.jp/pt-z
「ポケトーク – Sentio」：https://pocketalk.jp/sentio









「ポケトーク X」



「ポケトーク Z」



「Sentio」

本件に関する 報道関係者からのお問い合わせ先	株式会社テリロジーサービスウェア　広報　担当：中里 TEL：03-4550-0556　Mail：mieru289@terilogy.com

※「ポケトーク」はポケトーク株式会社の登録商標です